



たより

平成23年9月22日
掬水まちづくり協議会
63号

第2回評議員会 (臨時総会) を開催

今回の評議員会は、先月のたよりでもお伝えさせていただきましたが、9月12日(月)に臨時総会として開催させていただきました。

開催の趣旨は、二つあります。一つは、来年4月から松阪市の推し進める住民協議会が一堂に全市的な取り組みになります。

そのことに合わせて、6年目を迎えた掬水まちづくり協議会がより住民協議会として機能するように会則の変更をするこ

と。もう一つは、掬水まちづくり協議会では来年度会長の任期満了を迎えます。新しい会長を決定し、次年度へ向けて準備を開始したいことのみならず、

当日の、総会でありましたが、議長(榊田町 春木郁子さん)、副議長(清水町 飯田幸一さん)をお願いし、簡便な方法で開催させていただきました。評議員は31名中、参加21名、委任状7名であり、過半数を満たしたことを確認し、開催しました。

第1号議案

会則変更内容は、8月号でお

合同自主防災訓練 10月2日(日) 集合 8時50分 場所 掬水小学校運動場
さつまいも収穫祭 雨天時 23日 10月22日(土) 13時より 集合場所 清水町農協倉庫前
長寿を祝う会 10月30日(日) 受付 11時30分 場所 松阪農協本店3階
文化祭(作品展示) 11月12日(土)~13日(日) 場所 榊田地区市民センター
榊田川クリーン作戦 11月20日(日) 8時30分より 集合場所 上水道第一水源地区

十一月の行事予定

伝えした通りであります。その主なものは次のとおり。
・これまでの評議員制を、代議員制に変えること。
・協議会に、事務局長を置くこと。
・運営委員会を廃止し、(本部)役員会に、各部会の部長も入ること。
・部会の部員は、これまでのように協力団体からの関係者だけでなく、自治会から部

会に関心を持った方を広く集められる「この指止れ」方式としたこと。
・部会全体に関係する事業では、部会間で連絡・調整する部会調整会議を開催することができること。
・自治会間全体に関係する事業では、自治会間で連絡・調整するコミュニティ委員会を開催することができること。
・会長は新たな事業を試みるとき、新しい部会(プロジェクトチーム)を立ち上げることができること。
・部長の任期は、一期二年として原則二期までとする。こと。
・部会には、広報担当者、会計担当者を置くこと。
・協議会活動に係る旅費は、私有自動車の場合、往復10キロ以上を対象にキロ当たり30円を支払うことなどあります。
上記の件については、全項目の承認を受けました。

第2号議案

次期会長の決定について

・協議会会長より、昨年末の自治会長による会長候補選考会議の結果より、この9月6日の本部役員会で承認に至ったこれまでの経緯説明があり、次期協議会会長として伊賀町の葉山和則(やすのり)さんが呼名されました。

・次期会長として、全会一致で決定されました。

第3号議案

・掬水まちづくり協議会の組織関係図(新しい組織を図解したもの)について
・24年度に向けた協議会新体制(24年度の本部役員等の入れ替えを示す一覧表)について、会

ない、なのに掬水だけが進めるのはどうしてか。今後、市議会でも本心に承認を受けられるのか。モデル地区として進めるのか。それには準備が要り大変なことである等の意見が出されました。回答 会長より、今の松阪市の進捗状況と現在配布されている「住民協議会」の報告書の概要を評議員の皆様に伝えること

事務局長 & 部会会員 募集!

掬水まちづくり協議会では、24年度に向けて事務局長や8つの部会会員の募集をしています。教育・福祉・防災・環境等の問題、地域振興、体育行事などで関心のある方、参加希望の方は、市民センターかそれぞれの自治会長または、本部役員まで、できるだけ早く申し出てください。

事務局長については、パソコンもできる方で求めています。
事務局長については、松阪市から手当が出る予定です。

長の説明の後、承認を受けました。

当日：評議員

さん以外にも豊原町の太田音次郎さんが参加されました。終了後、司会が意見を求めたことに、評議員の意見がないのが残念だ。会長だけが突っ走っているようであるとの意見が出されました。
なお、詳しくお知りになりました方は、地区評議員にお尋ねください。

議案審議終了後、会長より松阪市の進める「住民協議会」(8月17日の本部役員会で協議済み)について、今回、評議員対象に説明がありました。
意見 このことについて、副会長の安達正昭さんより、報告内容にある松阪市での協議会は今のところ十分に立ち上がってい

台風12号の

紀宝町豪雨被害に 義援金を！

掃水まちづくり協議会たより No.63

三重県南牟婁郡紀宝町の豪雨被害に義援金を送ることを決定しました。正確な被害は定かではありませんが、高齢者の一人世帯が多く、自衛隊の要請もされました。もし掃水地区であったらと被害状況を想像すると、決して他人事とは思えず心が痛みます。皆様の温かいご理解と協力をよろしくお願ひします。

【募金活動期間】

9月20日(火)～10月11日(火)を予定しています。

※11日までに集まった募金を自治会単位で市民センターへお願ひします。

【義援金額】

一世帯あたり2000円以上

【募金方法】

皆で話し合わず自治会や町内で一括して出すのではなく、各世帯が金額などの判断をして義援金を出していただくようにしてください。

今回の義援金は、どこに使ったのかはつきりするように私たちが紀宝町を訪問し、町長へ直にお渡ししてこようと思つてい

ます。

掃水地区防災訓練 の実施

○当日の訓練内容

- 避難誘導訓練
- 水消火器による消火器取り扱い訓練
- バケツリレーによる消火訓練
- 消火栓接続訓練
- ホース延長訓練
- 普通救命講習(AED含む)

この行事には、各地区に動員をお願いしています。大変お忙しいとは思いますがよろしくお願ひいたします。

また、当日参加可能な体験筒先圧力体験コーナーもあります。

動員の方はもちろん、当日自由参加していただくのも大いに歓迎します。

※雨天の場合は内容を一部変更し体育館で行います。

※小雨の場合は、雨合羽、長靴を持参願ひします。

自治会だより

みどり苑は南国？

みどり苑

望月 三佐男

松阪商業高校側からみどり苑に入ると3本のパイヤが迎えてくれる。

さらに、みどり苑の真中にあ
る花壇にも3本のパイヤが白
い花を咲かせ、どこか南国に
も来たような気分になる。
一本々に十数個ほど青い実を
つけ、日に日に大きくなつて
いる。パイヤの実



この花壇を世話し、パイヤを育てているのがみどり苑園芸ボランティアの十人の皆さん。

一年中みどり苑公園・第一花壇・第二花壇に四季折々の花を絶やさず、住民の心をなごませ
てくれている。

誰でも、「住みたくなるまちづくり」をと頑張ってくれている。子供も老人もパイヤが大きなのを楽しみにしている。

パイヤが大きくなれば、畑で育てているさつまいもを収穫し、焼き芋にして、又、パイヤも調理して、みんなで食べてみたい、今からどんな味がするか楽しみにしているとのこと。

台風十二号にパイヤの木もいじめられたが、又、元気を取り戻し大きく育っています。

より良い「榊田町」

を願って

榊田町 中川浩一

榊田町は歴史のある町である。

榊田町の地名を見ても榊田と名づけられているところが多くある。榊田川・榊田駅・銀行もJ A榊田支店もそうである。その様な中で榊田神社は特に古くからある社で全国に七つの分社を持つっていると聞いている。福岡県の博多にある総鎮守榊田神社は全国に名を知られた神社で博多山笠は一度観てみる価値がある。この三重県桑名市にも榊田神社があるのを皆さんは知っていますか？ぜひ調べてみて下さい。私が以前から不思議に思っていることがある。榊田名が浸透しているのに小学校名が掃水小学校だからである。漕代・機殿・黒部等。詳しいことを知っている方があればこのたよりにぜひ投稿してください。

話は全く変わるが、次年度から掃水まちづくり協議会が、住民協議会として新たにスタートする様である。今までの街づくりを継承しながらより一層地域に根ざした活動をし、住民ひとりひとりが主体性を持ち新たな発想と柔軟な考え方で取り組み、この地に住む全ての方が安心で

安全な生活が出来るように声を掛け合い絆を深めて行けるようになればと感じています。ぜひとも良い知恵がありましたら教えてください。

掃水 神 社



《あいさつ運動》
掃水小児童会と
意見交換

9月9日、掃水小学校児童会役員の8名と女性部の5名が「あいさつ運動」について意見交換会を行いました。

小学校の目線からみた目線のあいさつの現状は？もっと広め

るにはどうしたらよいかなどについて話し合いました。その中で「(大人に)あいさつをしたけれど返ってこのかった」という話もありました。

児童会では、昨年度に続き「あいさつ運動強化週間」を設け、9月26日(月)～30日(金)まで学級委員とも協力してより一層努力をしてくれるとのことでした。この期間中は、女性部も一緒に活動させてもらうことにしました。

- ① おきな声で
- ② いつでも
- ③ どこでも
- ④ おおを見て

のキャッチフレーズを忘れず、実践をお願いします。

児童会との意見交換



意見交換の様子



「四国八十八ヶ所霊場
歩き遍路」物語(十)
豊原町 岩塚 章



標高七〇〇米の焼山寺から一気に宿のある二四〇米に下った。遍路の旅立ちには早い。朝食六時三十分、七時過ぎには宿を出る。今日も山道半分早々又標高四五〇米の玉ヶ峠まで登る。疲れがとれたのか笹の生い茂る遍路道をかけ上がる。玉ヶ峠からは阿

野郵便局まで県道を下る。はるか下に鮎喰川がくねくねと曲って流れている。キラキラと光る川面、下り道、急斜面の山肌に民家がポツポツと点在している。こんな所で生活している方ってどんな方々なのだろう。住めば都か。

上り下り歩いて七キロ郵便局で撮影済のフィルムを六本松阪に送る。

「遍路さんお茶をどうぞ」郵便局の方から頂く温かいお茶の嬉しいこと。元氣を出して出発だ。十六キロ先の第十三番大日寺へ。

十一番藤井寺から十二番の焼山寺へ、へんろころがしの山道を歩き通した。これからは徳島市に向っての国道を、車のない山道から車行き交う道を鮎喰川沿いに歩く。入田町郵便局近くで雨になった。路金が少なくなってきた。三万円引き出す。そう、歩き旅の郵便局でのスタンブラリーをしよう。Tマークが見えると一〇〇〇円の金を引き出しては局名のスタンプを頂く。なかなかスタンプが集まらない。何故なら朝九時から夕方五時まで、土日は休み。Tマークを見つけても残念。雨の入田郵便局で一休み。大日寺には四時半であった。寺横の名西旅館で一泊。翌朝から、十四番、十五番、十

六番、十七番と詣でる。十八番の恩山寺まで二十五キロ五泊目くらいが旅の疲れピークになる。十七番の井戸寺から十八番まで十八・五キロ歩き通せるだろうか。

「遍路さん、私徳島駅近くのレンタル会社まで行きます。乗って行きませんか」

東京の美女がレンタル車で四国を廻って来たとか。思いきって接待を頂く。あつかましくJR徳島駅からちゅうでん駅まで乗ってしまった。11番藤井寺



「四国八十八ヶ所霊場
歩き遍路」物語(十一)
豊原町 岩塚 章

「遍路さんよ、一番出発、この十二番そして私共民宿までで体力を使い果されるのですよ。これから二、三日は無理のない歩

きで進んでください”
 歩き遍路の皆さんを長年見続
 けていられる御主人の言葉が体
 の芯から伝って来る。このコー
 ス行程考えて見るに若者と同じ
 時間で計画していた。「これでは
 無理だ」その無理を車のお接待
 とJRのジゼルカーでカバーし
 した。この変更が先に進む手本
 となるのである。

JR牟岐線ちゆうでん駅下車。
 国道五五号線へ出る。十八番恩
 山寺まで四キロ。歩き遍路乗物
 接待までお断りして完全歩行の
 方。時々公共交通バスなどを
 利用される方いろいろな歩き遍
 路さんがいらつしやる。私など
 は、

” 遍路さん次のお寺まで乗って
 行きませんか”

あまり完全歩行にこだわらない。
 体力あつての歩き遍路なのだか
 ら。今回の巡礼旅終った時それ
 らのお接待受けることが少なか
 ったことに気付いた。やはり少
 しは「歩き遍路」にこだわって
 いたのかなと思つた。

十八番恩山寺まで四キロ。境
 内に着いたのが四時を過ぎてい
 った。このお寺は大師が母君を伴
 つて登山し孝養を尽され寺号を
 母養山恩山寺となつた。車のお
 接待を頂いたり、JRにお世話
 になつたりしたけれど体の疲れ
 も限度を越えている。足ふらふ

らで近くの民宿ちばにたどりつ
 いた。
 やつとこのお寺で八十八ヶ所霊
 場の五分の一ヶ所お参りしただ
 け。いやいやこの五分の一のお
 寺を巡礼して「これが歩き遍路
 なのだ」この何かを会得出来た
 ように思う。まだまだ本当のこ
 と、また体験するのは先の先に
 なるのだが少し歩き遍路は、こ
 の様なことかおぼろげに判つて
 来たように思う。



19 番立江寺



九月八日(木) 榑田地区市民セ
 ンター一階大ホールにて、老人
 会の方々が四七名参加してのク
 ロリテイ大会が開催されました。

クロリテイとは、アメリカの
 「ホースシューズ」と日本の伝
 統的な「輪投げ」をもとに作ら
 れた新しいスポーツです。ルー
 ルも簡単なので誰でも楽しむこ
 とができます。
 結果は次の通りです。

〈男性の部〉

- 優勝 高松 和彦さん
- 二位 奥田 右二さん
- 三位 木村 重夫さん

〈女性の部〉

- 優勝 井坂 静子さん
- 二位 水谷 八重子さん
- 三位 木野本 豊子さん

グラウンド

ゴルフ大会

を実施

九月十一日(日) 掬水小学校
 運動場において、グラウンドゴ
 ルフ大会が開催されました。各
 地区から七十一名の皆さんが参
 加して、三世代の交流を楽しみ
 ました。
 結果は次の通りです。

〈団体の部〉

- 優勝 榑田 A
- 二位 豊原 C
- 三位 山添



〈六十歳以上の部〉

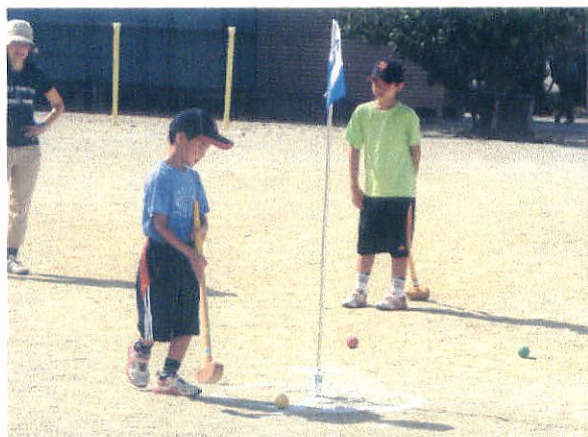
- 優勝 伊藤 昭さん
- 二位 杉田 順一さん
- 三位 中川 晃さん

〈大人の部〉

- 優勝 松本 和記さん
- 二位 佐藤 千雅生さん
- 三位 小畑 公二さん

〈小学生の部〉

- 優勝 水谷 匡伸さん
- 二位 森田 結斗さん
- 三位 エバンス 飛翔さん



六十歳以上の部は同点一位が
 五名と大接戦でした。順位決定
 はクジ引きとなりました。
 暑い中、準備運営していただ
 いた皆さん、メンバーを集めて
 いただいた地区の体育委員の皆
 様ありがとうございました。
 選手の皆さん、応援の皆さん
 お疲れさまでした。

老人会
 クロリテイ大会
 を実施